

順位	氏名（議席）	発言の要旨
7	太田 康彦（31）	<p>1. 「市政運営の基本姿勢」について</p> <p>(1) 市政運営の基本姿勢として、「民間目線」「IT世代目線」「市民目線」の3つの視点を挙げていますが、それぞれの目線とともに、行政のトップとして全体を俯瞰することの重要性をどのように考えているのか伺います。</p> <p>(2) 「本市を観光の目的地化するため、田子の浦港、大淵笹場、岩本山などを観光拠点として、周辺エリアの活性化に向けた取組を進めてまいります」としています。年間350万人を超える集客力を誇る富士川楽座も重要な要素の一つと認識していますが、どのようにお考えか伺います。</p> <p>2. 「施策の概要」について</p> <p>(1) 第2『次代を担う人をはぐくむまち』を実現するための施策について 子ども・若者について、「大学生のフィールドワーク受入れ」については、これまでの実績を伺うとともに、今回新たに始まる「地域おこし協力隊インターン制度を活用したフィールドワークサポート事業」は、本市の事業の一層の充実をどのように寄与するものとなるのか伺います。</p> <p>(2) 第3『支え合い健やかに過ごせるまち』を実現するための施策について 「包括的支援につきましては、介護人材の確保に向け、外国籍介護職員が介護福祉士資格を取得するための学習を支援する」としていますが、富士市の介護現場におけるマンパワーの現状と介護人材確保の見通し、及び外国人人材の受入れ後の研修、定着の取組について伺います。</p> <p>(3) 第4『豊かな環境を保ち継承するまち』を実現するための施策について 自然・生活環境について、「地理情報システムアプリを活用した『いきもの調査』」に取り組むとしていますが、この内容について伺います。</p> <p>(4) 第5『活力を創り高めるまち』を実現するための施策について</p> <p>① 農林水産業について、「富士市産木材の利用促進や販路開拓を図るため、国の地域活性化起業人制度を活用し、専門的なノウハウを持つ民間人材との連携による営業活動を進めてまいります」としていますが、その目標について伺います。</p> <p>② 「移動型おもちゃ美術館『木育キャラバン』の実施」に取り組むとしていますが、具体的な時期や開催方法等について伺います。</p> <p>(5) 第6『魅力を活かし人と人を繋ぐまち』を実現するための施策について 観光について、「富士川流域の『みのぶ道』周辺の環境整備」に取り組むとしていますが、この内容について伺います。</p> <p>(6) 第7『快適な暮らしを続けられるまち』を実現するための施策について 交通・道路について、「大北線及び蒲原病院線代替バスや鷹岡地区におけるコミュニティ交通の実証運行の実施、富士川駅西口駅前広場のバリアフリー化」に取り組むとしていますが、この内容について伺います。</p> <p>3. 「むすび」について 「AIや新素材分野が促す変化や、労働力人口がピークアウトを迎えつつあるという大きな転換点に立つ中で、これまでの前提や進め方の見直し、これまで以上に求められる時代となっております」としていますが、議会との議論以前に、行政組織として、どのような対応を考えているのか伺います。</p>